

基山町議会だより No.88



基山町議会 検索

町議会ホームページ
<https://www.town.kiyama.lg.jp/gikai/>

き い じょう

基 肆 城

特集
子ども議会



ベテラン議員&2期目議員

令和6年1月31日発行

基山町子ども議会開会

子ども議会では基山中学校3年生が執行部役、議員役に分かれ、活発で熱のこもった議論が行われました。議案も生徒自ら作成し、議場での審議を行い、賛成・反対の討論を経て採決を行いました。採決の結果、3議案のうち2議案が可決、1議案が否決となりました。



執行部

木原 佑哉
まちづくり課長



友川 瑞稀
町長



川内田 青弥
教育学習課長



音成 優里
まちづくり課参事



藤尾 悠希
企画政策課長



豆田 更紗
教育学習課参事



子ども議会議員



中島 杏 議員



高松 紗耶 議員



東 蒼真 議員



大久保 愛来 議員



吉永 琳 議員



肥山 健太郎 議員



上村 知広 議員



西村 悠和 議員



石松 香佳 議員



坂口 千歩 議員

議案第1号「基山町ペットボトルキャップ回収に関する条例」の制定について

提案理由

世界中には麻疹等で苦しんでいる方が多くいらっしゃるため、町としてペットボトルキャップを回収し、その売却益をもって発展途上国にワクチンを届け、多くの人々が健康に過ごせる生活を提供する必要があります。

Q この事業はボランティアであり、基山町に利益はありません。そこまでする必要はあるのですか。

A 世界中の子ども達を救うことであり有意義だと考えます。町民の協力も得られると思います。

議案第2号「基山駅周辺駐輪場の整備及び管理に関する条例」の制定について

提案理由

基山駅周辺の駐輪場は安全性、利便性に問題があるため整備が必要と考えます。駐輪場整備により、町の景観改善と印象のさらなる向上が見込まれます。

Q 駅北駐輪場には自転車スタンドを設置するとのことですが、駅西・駅北（JR側）駐輪場には設置しないのですか。

A 駅西・駅北（JR側）駐輪場は比較的きれいに使用されています。白線の引き直しで十分と思われれます。

議案第3号「基山産木材に触れ合う条例」の制定について

提案理由

幼児から中学生まで遊べる施設を作ることで、基山の木材を広めることにつながり、子ども達が基山の木材を知る機会になると考えました。また、コロナ禍で校外学習の機会が減ったため、豊かな自然に触れる体験を通し、学習活動の充実を促します。

Q 事業を遂行するにあたり、業者に委託するとのことですが、植林から伐採まで十数年かかります。その財源は大丈夫ですか。

A 森林環境譲与税を充てます。毎年約400万円の譲与税があるので財源確保は可能と思います。

参加した中学生の感想

- ・みんなで議案を作成している時間も本当に楽しかったです。すごく良い経験になり、学んだことを残りの中学校生活、高校、社会に出た時に活かしていきたいです。
- ・メンバーでしっかりと意見を深めることができ、とてもいい経験になりました。
- ・とても良い経験をさせてもらいました。学校生活でも人前で話す時は堂々としていきたいです。
- ・一人ひとり一生懸命で楽しそうでした。みんなかっこよかったです。

傍聴者の声

40代 皆さん、はきはきと内容の濃い質疑応答をされていました。大人顔負けの意見交換、とても素晴らしかったです。

50代 何か月も前から町議会について調べたり、今回の議題にも熱心に取り組んでいたことが傍聴をして感じられました。子ども達の真摯な姿勢に感心しました。

60代 周りに理解を求める方法などの説明や質問に対し中学生が答えることは、コミュニケーション能力向上にも役立つと思います。

12月定例会（令和5年12月5日～15日）

全会一致で可決した議案

議案名	議案名
基山町行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の制定について	基山町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて
基山町職員の公益的法人等への派遣等に関する条例の制定について	基山町体育施設の指定管理者の指定について
地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	三神地区環境事務組合規約の変更について
基山町一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例及び基山町職員の給与に関する条例の一部改正について	令和5年度一般会計補正予算（第7号）
基山町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	令和5年度国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
町長、副町長及び教育長の諸給与条例の一部改正について	令和5年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
基山町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	令和5年度基山町下水道事業会計補正予算（第3号）
基山町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	基山町国民健康保険条例の一部改正について
基山町中小企業小口資金融資条例の一部改正について	令和5年度一般会計補正予算（第8号）

賛否が分かれた議案

○ 賛成 × 反対 欠 欠席 退 退席 除 除斥 議長は採決に加わりません

議案名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	工藤 絵美子	水田 志保	中牟田 文明	佐々木 教雄	中村 絵理	天本 勉	松石 健児	大久保 由美子	末次 明	柴野 久明	大山 勝代	松石 信男
基山町使用料・手数料見直しの基本方針に基づく使用料見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退

基山町教育委員会委員の任命に同意

あきよし なお
秋吉 奈穂 氏（けやき台）

基山町教育委員会委員の任期満了に伴い、新たに
令和6年1月1日から令和9年12月31日まで任命



意見書等の結果

区分	件名	結果
陳情書	政党機関紙の庁舎内勧誘行為の自粛を求める陳情	全議員に配布

12月
定例会

物価高騰対策事業等の 補正予算

保育園などの
保育対策費

7368万円

子育てのための施設給付です。幼稚園、認定こども園、保育所等に給付します。公定価格単価の増及び新規開園により給付額の追加を行います。

住民税非課税世帯
への給付金

9924万円

物価高騰の影響が大きい住民税非課税世帯に7万円を支給します。

医療・福祉・教育・
保育事業者への支援金

752万円

物価高騰の影響を受けている町内の医療・福祉・教育・保育事業者に従業員数に応じ支援金を支給します。

子育て世帯への
給付金

3002万円

物価高騰の影響が大きい高校生までの子育て世帯に対して、所得制限を設けずに給付金を支給します。

障がい福祉サービス
事業所への給付費

5028万円

入浴、排せつ及び食事等の介護、生活能力や仕事のスキルを身に付ける訓練を行う事業所に対する給付金の追加を行います。

中学校体育館
床の補強

110万円

老朽化した中学校体育館ステージ前の床下の補強を行います。



補修が続く中学校体育館

木造水車の撤去

58万円

小松地区にある老朽化した水車を撤去します。



12月に開園したちびはる認定こども園

安心安全な「学校給食」を！

総務文教常任委員会

審査・調査
の担当課

総務課・企画政策課・財政課・税務課
まちづくり課・出納室・教育学習課

第4回定例会 議案審議

公共施設の使用料・手数料
の見直しについて

Q この見直しを行うのはなぜですか。

A 施設の料金が適切かどうかを精査するもので、3年に1回行います。今回は、基山っ子みらい館（屋内遊戯室）、保健センター（研修室）、基山町キャンプ

基山っ子みらい館（屋内遊戯室）

使用料（1時間当たり）	
町内	町外
230 → 340円	460 → 680円

保健センター（研修室1）

使用料（1時間当たり）	
町内	町外
140 → 100円	

基山町キャンプ場

種別	町内		町外	
	高校生以上	小学生以上	高校生以上	小学生以上
日帰り	300 → 400円	150 → 200円	600 → 800円	300 → 400円
1泊	600 → 800円	300 → 400円	1,200 → 1,600円	600 → 800円

令和6年4月から使用料金が変わる施設

場が該当します。

Q 該当施設の使用料を見直した理由は何ですか。

A 基山っ子みらい館は、開所後初めての見直しを行い、適正料金を設定。保健センターは、研修室が2階へ移動し、部屋面積が狭くなるためです。キャンプ場は、利用者増により施設管理費が増えたためです。

学校給食センター費 補正予算について

提案 利用者の皆さんに丁寧な説明を行い、ご理解いただけるよう努めてください。

Q 学校給食への異物混入について、今後の対策としての予算計上がありません。その原因と今後の対策は。

A 大型洗米機につながる水道管内部の金属



無洗米に切り替わった学校給食

提案 今後も、安心安全な給食が提供できるように丁寧な対応をお願いします。

片が剥がれたことが原因と見えています。今後は洗米機を使用せず、無洗米で対応します。

Q 無洗米では、お米の本来の栄養が取れないのではないのでしょうか。

A 栄養面の問題はありません。今後は、洗米機を撤去し、安心安全な給食の提供や職員の労働環境改善に努めます。

所管事務調査

基山町合宿所とキャンプ場の現状と課題

町で管理運営する合宿所の利用者は、大学のゼミや各種大会時のスポーツ団体が多く、国スポ・全障大会での利用も見込まれます。また、毎年600万円から700万円の補填額があるとの説明を受けました。



5年前にオープンした合宿所

キャンプ場は、最近家族や町外からの利用者が多く、シャワー室も完備したとの説明を受けました。当委員会としては、合宿所のPR、施設周りの景観に気を使い、稼働率を上げることに。また、キャンプ場は施設環境整備に努め、さらに利用しやすくなるよう提案しました。

タクシー台数確保できず対象地区変更

厚生産業常任委員会

審査、調査
の担当課

住民課・健康増進課・福祉課・こども課
産業振興課・定住促進課・建設課

地域公共交通活性化協議会
負担金

243万7000円

目的

利便性・効率性の高い町内移動サービスである、予約制・乗合型「オンデマンド交通」（乗合タクシー）の実証実験を1カ月間行い、町内の需要を検証します。

Q

対象地区に、コミュニティバスの利用が不便な中山間地域をなぜ選択しなかったのですか。

A

当初は第1区、2区、4区、6区を考えていましたが、タクシーが2台しか確保できなかったため、区域面積が狭くタクシー利用の多い第10区、13区を対象地区に選びました。

Q

通学にも利用できですか。

A

3km以上の通学距離がある児童の利用について教育委員会と協議を行い検討していきます。

令和5年度 基山町オンデマンド交通実証運行事業

便利な乗合タクシーでGO!!

らくのる

まやま

令和6年1/10
電話予約受付開始

対象者：第10区および第13区にお住まいの方
実証実験期間中（土・日・祝日は連休） 何度でもご利用いただけます

2024年 1/10(水)~2/6(火)

利用するには 事前登録制 登録無料	安心安全運行 タクシー車両で ご希望の場所へ 月金8:00-17:00	ラクラク予約 電話で予約 8:00-16:30	自由にご利用 1回300円 割引制度あり
-------------------------	--	-------------------------------	----------------------------

実証実験始まる

提案

町民の要望に答えられるよう将来の交通形態を見据えて、検討すべき課題を具体的に見いだしてください。

防災重点農業用ため池調査
計画業務委託料

2300万円

目的

近年増加する自然災害に備え、町の防災重点農業用ため池7カ所を令和5年度から3年かけて、劣化状況、豪雨耐性、地震耐性の評価を調査します。

Q

調査後、劣化等により、ため池の改修が必要になった場合、受益者負担への配慮は。

A

国の方針では、令和12年度を目標に防災工事に着手することになっていきます。事業内容によって受益者負担の割合が違いますので、水利組合と協議を行います。



所管事務調査

積極的な対策と収益確保

町内の小規模な農林商工業の振興のために、平成27年4月に基山町産業振興協議会が設立されました。基山ふるさと名物市場事業やサカキプロジェクト、エミュー事業の他、きやま門前市や各種イベントへの出店を行う際の支援等を行っています。



基山の特産品がそろう名物市場

当委員会としては新規会員の拡大や後継者育成、新商品の開発など、積極的な対策を講じること、また、基山ふるさと名物市場の出品者や出品数の拡大、収益確保に努めるよう提案しました。

12人のこころが聞きたい!



Q 小規模店舗の事業承継支援を

A 気軽に相談できる体制を構築する



なかむた ふみあき
中牟田 文 明議員

Q 小規模店舗の事業承継についての所感を示してください。

A 高齢化により、廃業を余儀なくされる事業主が増えると予想されます。町の魅力や賑わいに貢献する小規模店舗が事業の継続を検討できるように相談体制を整備する必要があります。

ところがあります。点字ブロックの設置の基準はありますか。

A バリアフリー法に基づく設置基準・ガイドラインにより設置しています。

要望 点字ブロックは視覚障がい者を安全に誘導することが目的であり、町道・県道の途切れた場所の整備を要望します。



点字ブロックがない基山駅前線

Q 町内の点字ブロックが途中で途切れ、設置の意図が分からない

点字ブロックの設置について

A 町内小規模店舗の状況やニーズを調査検討します。まずは、役場が商店に出向きながら、気軽に承継相談ができる体制を構築します。



Q ペットボトルキャップの回収を

A 焼却してサーマルリサイクルに



おおくぼ ゆみこ
大久保 由美子議員

Q 途上国麻疹（はしか）ワクチン支援のキャップ回収やリサイクル回収する町内事業者を紹介できませんか。

A 回収しているスーパー等を調べて情報発信に努めています。

Q 容器包装プラスチックを指定袋で回収できませんか。

A 焼却して*サーマルリサイクルとして資源化を図っています。
*焼却時に発生する発熱をエネルギーとして回収資源化します。



役場庁舎のキャップ回収ボックス

Q 空ビンの重さ対策に、小さいサイズの指定袋ができませんか。

A 以前から意見が出ているので、現在検討しています。

基山駅の自転車駐輪場の整備を

Q 駐輪場に自転車スタンドや空き地の雑草を整備できませんか。

A 駅前トイレ北側とロータリー西側の駐輪場はJRからの借地のため契約で施設物設置ができません。空き地も借りてないので整備ができません。

Q 基山駅は町の玄関口です。景観も含めて、借地更新時に課題解決に向けて協議ができませんか。

A 国民スポーツ大会も開催されるので所有者に相談します。



Q 社協バスを通学利用できないか

A 問題が多く現状は難しい



佐々木 教雄 議員

Q 4月には新一年生が入学し路線やダイヤの問題、定員オーバー時の対応が必要になります。新学期に合わせ来年4月にダイヤ改正路線の見直しは可能ですか。

A 教育委員会、定住促進課打ち合わせの上、年内に内容が固まれば可能です。定員オーバー時、事前に確認によりタクシーを準備し対応を行います。

Q 町長も同様の考えですか。

A コミュニティバスを活用した通学は不可能だと思います。なぜなら今後デマンドタクシーに変わります。いよいよ通学として使えず先が見えていませんでした。1月よりデマンドの実証を行うので4月の改正は難しいです。1年もたてばデマンドに切り替わる可能性が高いので通学バスとして別途考えなければなりません。



もっと便利な通学利用を

Q 社協バスを有効利用すればこれらの問題は解決できるのでは。

A 社協バスを利用するには車体を買収する必要がある等、現状では難しいです。

要望 現状地域により利用したくてもできない児童が多数います。子ども達に不平等、不公平の無い対応をお願いいたします。



Q 高齢者の大幅増に向けた課題は

A 安心安全に暮らせる町づくり



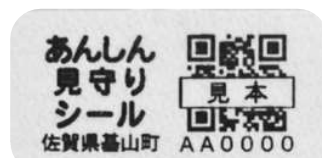
水田 志保 議員

Q 高齢者を取り巻く現状と課題は。

A 今後10年〜15年の間に一人暮らし高齢者世帯の大幅増加が見込まれます。孤立を未然に防ぎ、住み慣れた地域で安心安全に暮らし、いくための地域づくりや支援体制の構築が課題と考えます。

Q 単身高齢者の見守りサービスとして何を行っていますか。

A 緊急通報システム事業、配食サービス事業、基山町見守りネットワーク事業を行っています。



あんしん見守りシール

指定管理者制度について

Q 基山町の施設を指定管理者制度で管理・運営する目的は。

A 公共施設の効果的・効率的な管理運営、および住民サービスの向上を図るために導入しました。

Q 令和6年度に町民会館を指定管理者から直営に戻す理由は。

A 経済性、施設管理、自主事業、問い合わせの4項目で検討し、直営有利となりました。



緊急通報装置・ペンダント

12人のココが聞きたい!



Q

町の「合宿所」赤字解決の方法は利用者数を増やす努力をする



なかむらえり
中村絵理 議員



町の公共施設（基山町合宿所）

Q 基山町合宿所の町内外利用者数の割合は。

A 町内10%、町外90%です。

Q 毎年の赤字が600万円から700万円。町内の利用者は1割。この赤字を町民の税金で補填していますが、減らす努力が必要ですか。施設の管理運営方法などの再考を検討できますか。

A 日帰り利用についても宣伝し、利用者数を増やすなど施設の有効活用を目指します。

Q 直営で適切な対応ができないのであれば、指定管理者への委託も考えられますが、町長のお考えは。

A 今年一年は国スポ・全障スポもあるので頑張りたい。その後は適切に考えます。

Q けやき台駅東側の歩道橋管理は

A 小郡市側から出入りする歩道橋の壁や駅前広場の住宅地図の破損、けやき台側の階段補修について、町の対応策は。

A 歩道橋は国の管轄なので状況を報告し、12月に修繕予定です。住宅地図は作製した旭化成と相談中。階段は国スポ・全障スポの終了後、適切に補修します。



Q

消防団員に手厚い補償を費用負担を考えると導入は困難



まつしまけんじ
松石健児 議員

Q 消防団員が災害救助活動で自家用車を利用した際の事故に対する損害補償制度の内容は。

A 消防団員等公務災害補償等共済に加入しており、その中に自動車等損害見舞金支給事業があります。団員が、緊急時に自家用車で出動した場合における往復途上もしくは、駐車中の損害に対する修理費に対し、10万円までは全額が見舞金として支払われます。

Q 総務省消防庁は消防団員のマイカー共済制度を推奨しています。また、同庁の要請により民間保険会社でも、消防団災害活動用自動車保険があります。いずれかを導入検討できないですか。

A 検討しましたが、例えば、対人・対物を無制限、車両共済300万円の補償内容で、消防団員数170人と想定し全員が登録した場合、毎年約500万円の分担金を支払う必要があり、現時点では

導入は困難と考えています。

Q 分担金に対しては、国の特別交付税措置で半分が給付されます。近年は車両の浸水被害なども生じています。再検討できませんか。

A 今後の消防団の取り組みの勉強材料として取り上げてみます。

その他の質問項目 財政計画について



自家用車で駆けつける消防団員も多い



「けやき台の宝」若基小学校

けやき台の活性化施策を

Q 空き家活用促進施策と対応は。

A 利活用するための家財処分の補助や関連制度の紹介を行っています。また、町内業者と連携した利活用促進、移住支援、住み替え支援を行う仕組みの構築を検討し、実現に向けてまいります。

帯状疱疹ワクチン接種に助成を

A 来年度からスタートできるように取り組み



くわのひさあき
栗野久明 議員

Q 移住促進により若基小学校の活性化を。

A 両小学校の規模適正化について課題解決のため、小規模特認校制度の導入や、若基小学校区に移住した世帯には住宅取得補助金を加算する制度を設けました。

帯状疱疹ワクチン接種に助成を

Q 帯状疱疹罹患者が急速に増加し、全国の自治体では接種費用の助成に踏み切る傾向にあるが、どのように判断していますか。

A 事業開始するにあたって、対象年齢、ワクチン種別、助成金額等、詳細を詰めております。

Q 高額な接種であり、助成を強く望みます。再度町長の考えは。

A 来年度からスタートできるよう前向きに取り組めます。

加齢性難聴者の補聴器購入補助を

A 補助に向け早い段階に実施したい



おおやまかつよ
大山勝代 議員

Q 高齢者の補聴器購入補助の検討はどこまで進んでいますか。

A 久留米医大の意見書もあり、遅くとも令和7年度から実施したいと考えています。

Q 高齢者訪問の聞き取りで困りごとの多いものは何でしょうか。

A 認知症や健康の事など多様ですが、この先、車の運転ができなくなった時の不安が大きいです。

Q 現在の福祉サービスは多様にあります。それが見やすいガイドブックの作成ができませんか。

A 来年度に向けて作成したいと考えています。

Q 免許証返納者だけでなく高齢者のコミュニティバス乗車が無料になりませんか。

給食における食育は

A 利用者の6割の方が70歳以上であるため、収支上困難です。

Q これからの給食の方向は①安心安全の観点で、有機食材の提供を目指す②教育にかかる費用は無償の観点で、給食は無償とするの流れですが、検討はされますか。

A 今年度子育てのアンケートを取り、それに基づいて検討します。



給食センターはどこ？看板つけて



Q 子どもの声が活かされる町に

A 参考になり対応する



まつ 松石 信男 議員



若い力が、町を変える子ども議会

クラブ活動費、PTA会費支給を

Q 学校教育法で「経済的な理由で就学困難と認められる児童生徒には必要な援助を与えなければならない」となっていますが、その対応は。

A クラブ活動費はどういう支給の仕方があるのか、PTA会費は準要保護費の対象にするか検討します。

Q 町の「健康増進計画」では①糖尿病②腎臓疾患③認知症及びフレイル予防をしましたが、その評価は。

A 糖尿病は健診受診者の割合で減少。認知症や疑いのある場合、相談のための小冊子を来年度配布予定です。

A 提案された議案は、子どもの視点からまちづくりへの意見や提案として参考になり対応します。



Q 基山保育園の保育環境は何点か

A 現段階では90点



く 工藤 絵美子 議員



子どもにとって遊びは学び

A 元々100点満点を目標して作りましたが、今は在園児が増えたため90点くらいです。

Q 10点分は在園児数が200人を切れば100点に戻ると理解して良いですか。

A それを目指しています。

要望 「オール基山で子育て支援」のまんなかは子どもです。そこが空洞とならないよう、子どもの権利を本気で考え、取り組んでください。

買い物弱者に対策を

Q 社協バスで町外商業施設に買い物に行く支援はできませんか。

A まず行政が守るべき部分は「生存権」で、次に「生活の質」です。買い物支援という形では無理です。

Q 基山保育園建設に当たり「子どもの権利」を考慮した部分は何ですか。

A 前の保育園と比べてどうかという点と、役場の近くになることで、グラウンドや体育館などがフルに活用できることです。

Q 子どもの権利の視点から基山保育園の保育環境は何点ですか。



子どもの時に木に親しもう

Q

町主催行事削減こそ働き方改革

A 行事の見直しを進めたい



末次 明議員



Q 町職員が関わる町の行事数削減こそ、働き方改革になります。町民の理解を得て、内容を簡素化し、事業によっては民間主導のイベントに移行できないでしょうか。また、ボランティアの活用、町有施設、備品を使いやすくし、休日出勤、時間外勤務を減らせないでしょうか。

A 町の行事は、町民の融和や町

の活性化などを目的としています。町が関与する行事の半数近くは既に民間に運営委託をしています。今後も民間委託や内容見直しができないかを検討します。

森林環境譲与税の活用は

Q 令和6年度から国税として1人年額千円が課税。どのように町民の理解を得て使いますか。

A 林業研修会の開催、森林所有者など関係者の意見を踏まえて、森林の整備、林業従事者の負担軽減に活用していきます。

Q 森林環境譲与税は大切にしたいが日本の将来を担う子どもたちのために林業体験、木工教室開催など、学校現場で使えませんか。

A 森林の役割・重要性を認識してもらうため検討します。

Q

災害防止・水源涵養の森林整備を

A 森林環境譲与税を活かし整備する



天本 勉議員



林の管理ができていないと回答。また、今後自分で管理していくと回答された方はわずか3%でした。

Q 基山町の森林整備の課題は。

A 森林所有者自身で維持・管理することが困難である方が多くなっています。今後、森林所有者に代わって維持・管理できる人材の育成や担い手の確保が必要であると考えています。

Q 今後、基山町の森林の維持・管理の方針は。

A 育成林の保育、間伐の積極的な推進、森林組合・林業従事者等との連携、技術指導などに努め、森林環境譲与税を活かして総合的かつ効率的な森林整備の推進を図ってまいります。



昼間でも真っ暗、間伐が必要な森林

Q 基山町の森林面積は。

A 基山町の総面積は2215haであり、森林面積は952haで総面積の43%を占めています。

Q 令和元年8月、令和2年12月に山林所有者にアンケート調査がありました。その結果は。

A 森林所有者の約7割の方が山

論語を活かした「まちづくり」と「人づくり」

総務文教常任委員会 行政視察（11月7日～9日）

歴史・文化教育への取り組み

栃木県壬生町



100年先の郷土を考えた壬生町での研修

壬生町は、大人も子どもも取り組める「論語素読」により、町民交流の活発化と教育（人物）の土壌づくりに力を入れている町です。

論語の子ども達に相応しい内容を精査し、授業外の時間を使って素読が実施されています。

この素読を通し、児童生徒に人の生きる道や考え方、道徳を身に付けさせながら、タブレット端末を活用した「小中学生プレゼンテーション」等も実施。情報活用能力や問題発見・解決能力の向上といったグローバル教育も積極的にを行っています。

基山町にとって重要な課題をいただきました。

「稼ぐ力のある町」への取り組み

栃木県茂木町

「自らの町は自らで守る」の意気込みと精神を感じた町でした。「道の駅もてぎ」を拠点とした雇用と定住の促進。また、廃棄物や地域の未使用資源リサイクルの推進により、「強い就農者」の育成、「稼げる農業」への取り組み。職員の方々の誇らしい眼差しが印象的でした。

栃木国体・全障スポ大会への取り組み

栃木県鹿沼市

令和4年、卓球競技の開催地、鹿沼市の取り組みについて説明を受けました。

とても印象深かったのは、コロナ禍でのおもてなしの大変さ、地球環境への配慮、選手のことを最優先に考えた運営でした。

今年の基山町での国スポ・全障スポ開催に向けて、色々なアイデアを学ばせていただきました。

行政が一丸となった「子育て全力応援」

厚生産業常任委員会 行政視察（11月13日～11月15日）

子育て支援本気の取り組み

長野県駒ヶ根市

「子育て全力応援」をキーワードにまさに全力での取り組みが見られました。推進プロジェクトチームを設置し、縦割り行政でなく行政一丸となり多方面から各部会を通しスピード感を持った事業推進を行っています。

特に、地場企業とのコラボレーションによる小学校通学カバンの贈呈など保護者からの評価も高く、定住促進にもつながると思われれます。基山町でも参考にすべき取り組みです。

地域公共交通の取り組み

長野県茅野市

路線バス利用状況の低下を受け複数の既存路線の廃止に伴い、令和4年よりオンデマンド交通の運行を開始しました。

公共交通プラス、ラスト1マイルの利便性で都会並みのアクセスを目指しています。AIアプリ利用の予約システムを導入し効率的な運用を目指しています。

利用者は高齢者が多く、アプリの利用率を上げることが今後の課題として挙げられました。

空き家対策の取り組み

長野県塩尻市

空き家対策を平成28年より、第三セクターの（株）しおじり街元気カンパニーへ業務委託を行い着実に成果を上げ、定住促進に結びつけています。業務委託により行政では難しい交渉や、時間的労力を担うことで確実に成約に結びつけています。きめ細やかなケアで売主、買主の仲介役として、第三セクターの新たな可能性が感じられました。



子育て支援の取り組みについての研修

議会広報研修会に参加

令和5年11月20日に町議会広報研修会に参加し、グラフィックデザイナーの長岡光弘氏より「広報紙制作の基本ポイント」についてご講義いただきました。

また広報クリニックでは、基山町議会だより86号についてページごとにアドバイスをいただきました。見にくいレイアウトや伝わりにくい言葉、一方的になっている部分など、改善策もあわせて学ぶことができました。

「広報力のある広報誌は住民視点での情報発信を」を基本に、今後も紙面づくりの工夫に努めてまいります。



議長交際費執行状況表 (令和5年度10月～12月)

支出種別	支出金額(円)	支出の相手方および行事名等	
会費	24,000	10/10 令和5年度基山経済クラブ年会費	
接遇	21,000	11/7～9 総務文教常任委員会視察研修	3件
		11/13～15 厚生産業常任委員会視察研修	3件
合計件数(件)	合計額(円)	累計件数(件)	累計額(円)
2	45,000	6	62,613

令和6年 第1回基山町議会 定例会 会期予定

3月4日(月)～3月22日(金)

一般質問 3月5日(火)～7日(木)

編集後記

早いもので新メンバーでの編集も3号目となりました。まずは手に取っていただき読みやすい紙面をと、表紙から全ページ気を抜かず全力で一丸となって取り組んでまいりました。

新年を迎え気分も新たに、より親しんでいただける議会を目指しさらに努力します。
(中牟田文明)



「MEET THE 議員S！」

この写真は、表紙に採用できずボツになったものです。

広報広聴常任委員会

委員長	工藤 絵美子	委員	中村 絵理
副委員長	佐々木 教雄	委員	中牟田 文明
委員	松石 健児	委員	水田 志保

第11回 町議会と語ろう会 開催

期日：11月21日、22日 場所：役場庁舎4階委員会室 参加者：37人

1日目 「女性だけの、女性による、女性のためのスペシャルDAY!!」

初の試みとなった「女子会」は以下の2点を主なテーマに、女性ならではの意見や要望・期待の声で大いに盛り上がりました。

- ・女性として暮らす中で問題や課題となっていることは？
- ・あなたが望む女性が住みやすい町、住み続けたい町とは？



テーマの検討及びテーマ発表



討議内容の発表

2日目 「基山町の未来像をみんなで考えよう!!」

理想の町、豊かな町をテーマに活発な意見交換を行いました。



多数の要望や意見の集約



参加者の意見に耳を傾ける議員

ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。
多くの町民の皆様が参加できるように、今後もより良い方法を考えていきます。

いただいた貴重なご意見・アンケート内容は、ホームページに掲載いたします。